

件名／当機構機関誌「油濁情報」No. 26 を発行しました①【海渚レター No. 48】

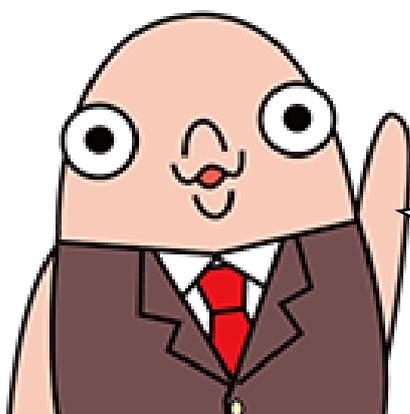
ハ～イ、かもめちゃんだよ。前は梅雨の時期に出したっきり、すっかりご無沙汰になっていました！今年の夏はとっても暑かったけれど、まだまだ9月も暑いままになりそうだね～((+\_+))  
みなさま、体調にお気をつけてくださいませ♡

さてさて、当機構の自主事業である清掃活動実施状況調査のご報告が終わっていないんだけど、当機構 業務1課の油濁担当の方から年に2回発行する機関誌「油濁情報」を8月に発行したから、なるべく多くのおみなさまに読んでいただきたくて先にご紹介しちゃいます(∞>∞)。♡♡

今回は、海上保安庁警備救難課のおみなさまに書いていただいた令和5年度の「海洋汚染の現状」について前半・後半に分けてご紹介しますね。ゆだく先生も時々出没するのでよろしくね～！  
ホームページには過去の「油濁情報」（もちろん今回の最新号も載っているよ）を見ることが出来るから、下記のURLからも覗いてみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/hakko/>

何かあれば、いつでもかもめちゃん、ゆだく先生に連絡をくださいーい。



わたくし、ゆだくと申します！  
ゆだく先生と呼んでくれて構わ  
ないよ(o^—^o)ニコ  
「海洋汚染の現状」の後半も楽  
しみにしてくれたまえ！



久しぶりにみなさんに会えるのをたの  
しみにしていたよ～。また次回にね。

# 海洋汚染の現状

海上保安庁 警備救難部 環境防災課

## はじめに

海上保安庁では、私たちの共通の財産である海を美しく保つため、巡視船艇・航空機等による監視、緊急通報用電話番号「118番」への通報を基にした調査、取締り等から、海洋汚染の発生状況等の把握に努めています。

海洋汚染は、大半が故意や取扱不注意による人為的な要因により発生していることから、海洋汚染を防止し、海洋環境を保全するため、国民の皆様の意識を高めていただくことを目的として、ボランティアや地方公共団体とも連携し、「未来に残そう青い海」をスローガンに、全国各地で海洋環境保全に関する指導・啓発活動を実施しています。

その成果は、例年「海洋汚染の現状」として広報するとともに、海上保安庁ホームページにも掲載されています。

## I 海洋汚染の確認状況

### 1 海洋汚染確認件数の推移

令和5年に我が国周辺海域において確認した海洋汚染の件数（以下「海洋汚染確認件数」という。）は、397件でした。前年の468件に比べ71件減少しています。

海洋汚染物質別（油、廃棄物、有害液体物質及びその他の別）では、油による海洋汚染確認件数が259件（65%）であり、前年の299件に比べ40件減少しています。

油の次に件数が多いのは、廃棄物によるものの129件（32%）であり、前年の148件に比べ19件減少しています。

有害液体物質の件数は1件で、前年の8件に比べ7件減少しています。

## 海洋汚染確認件数の推移



## 2 海域別海洋汚染確認件数

海域別では、瀬戸内海が73件（18%）と最も多く、次いで北海道沿岸が69件（17%）、九州沿岸が47件（12%）の順となっています。

海洋汚染物質別では、油による海洋汚染確認件数は、合計259件でしたが、瀬戸内海が51件（20%）と最も多く、次いで日本海沿岸の35件（14%）、本州東岸の32件（12%）の順となっています。

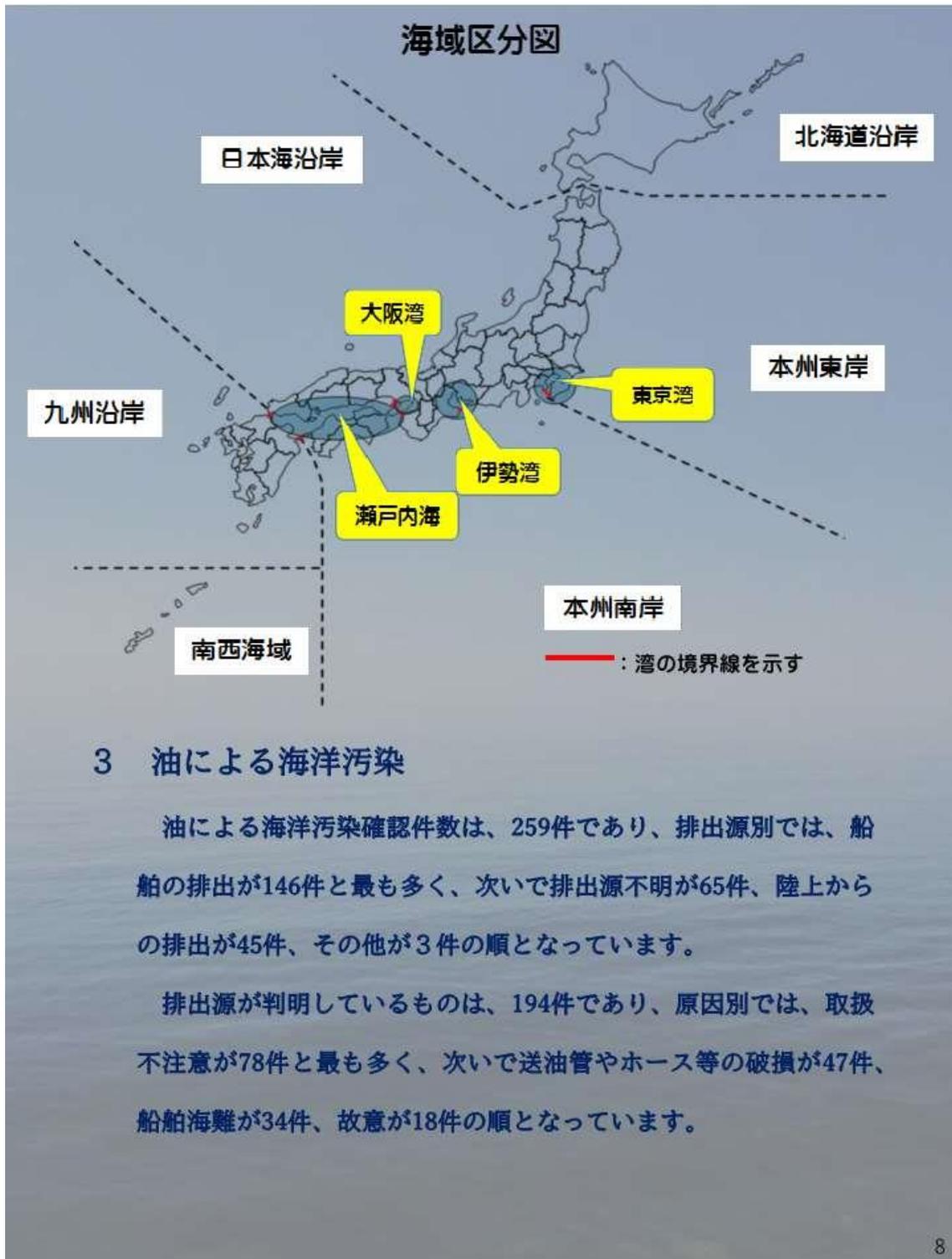
廃棄物による海洋汚染確認件数は、合計で129件でしたが、北海道沿岸が36件（28％）と最も多く、次いで伊勢湾が21件（16％）、九州沿岸の18件（14％）の順となっています。

有害液体物質による海洋汚染確認件数は、北海道沿岸における1件でした。

海域別海洋汚染確認件数

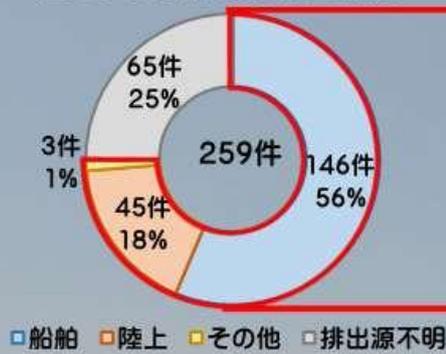


※瀬戸内海は大阪湾を除く



また、排出源が判明しているもののうち、18%を占めている船舶海難の内容は、浸水、転覆、乗揚げ、衝突、火災、沈没となっています。

油による海洋汚染(排出源別)



排出源判明分の原因別

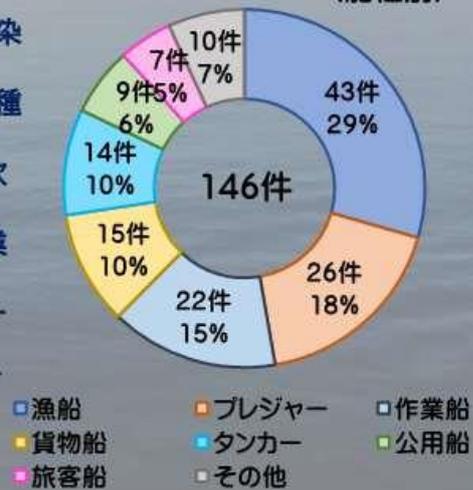


### (1) 船舶からの油排出による海洋汚染

#### ア 海洋汚染確認件数

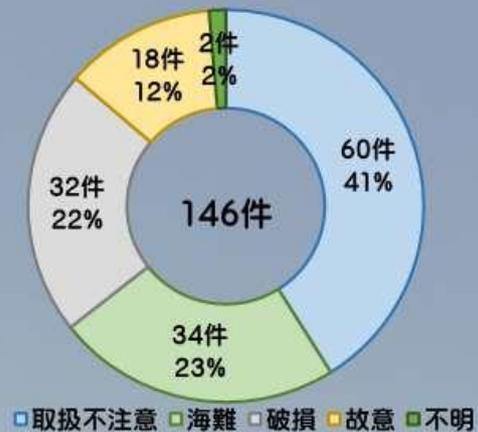
船舶からの油排出による海洋汚染は、146件が確認されています。船種別では、漁船が43件と最も多く、次いでプレジャーボートが26件、作業船が22件、貨物船が15件、タンカーが14件、公用船が9件、旅客船が7件の順となっています。

船舶からの油排出による海洋汚染(船種別)



排出原因別では、取扱不注意が60件と最も多く、次いで船舶海難が34件、破損が32件、故意が18件の順となっています。

船舶からの油排出による海洋汚染  
(排出原因別)



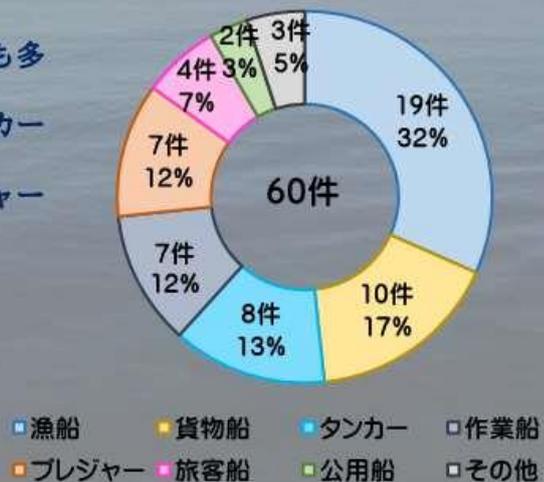
## イ 海洋汚染の特徴

船舶からの油排出による海洋汚染のうち、41%が取扱不注意によるものとなっています。

### (ア) 船種別

船種別では、漁船が19件と最も多く、次いで貨物船が10件、タンカーが8件、作業船が7件、プレジャーが7件の順となっています。

取扱不注意による海洋汚染(船種別)

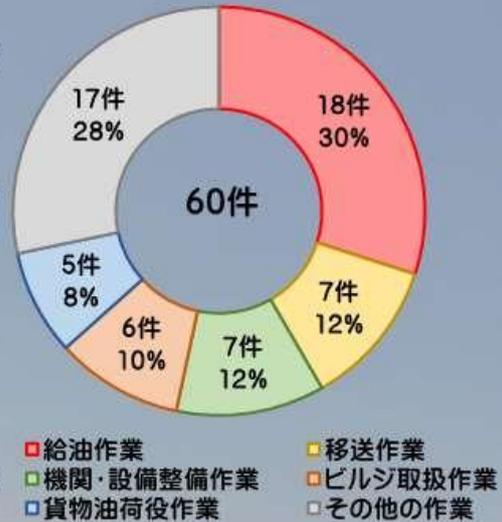


(イ) 作業種類別

作業種類別では、給油作業及び油の移送作業※を併せたものが25件、機関・設備整備作業が7件、ビルジ取扱作業が6件、貨物油荷役作業が5件となっています。

※「移送作業」とは、ポンプ等を使用し、船舶内で燃料油等をタンクからタンクへ移動させる作業のことです。

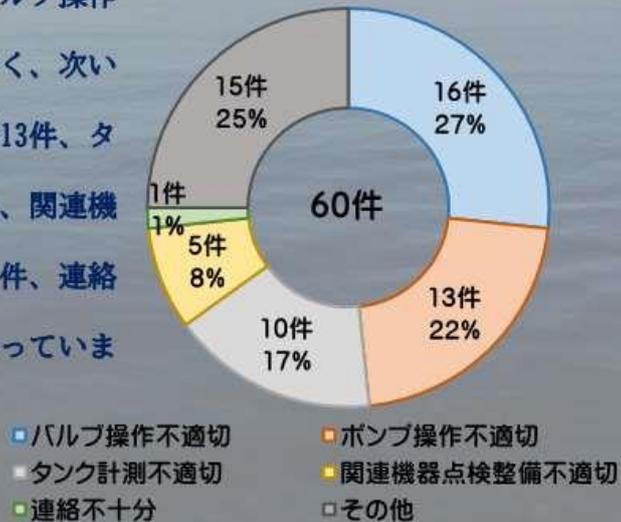
取扱不注意による海洋汚染  
(作業種類別)



(ウ) 作業内容別

作業内容別では、バルブ操作不適切が16件と最も多く、次いでポンプ操作不適切が13件、タンク計測不適切が10件、関連機器点検整備不適切が5件、連絡不十分が1件の順となっています。

取扱不注意による海洋汚染  
(作業内容別)



## (2) 陸上からの油排出による海洋汚染

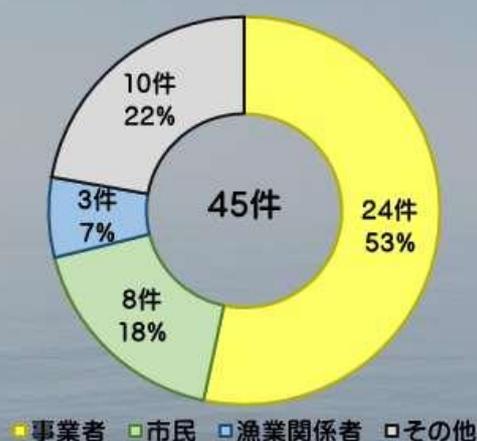
### ア 海洋汚染確認件数

陸上からの油排出による海洋汚染は、45件が確認されています。  
排出原因は、取扱不注意が16件と最も多く、次いで破損が15件の  
順となっており、故意は0件でした。

### イ 海洋汚染の特徴

陸上からの油排出による海洋汚  
染のうち、事業者による油排出が  
24件、次いで一般市民によるもの  
が8件、漁業関係者によるものが  
3件の順となっています。

陸上からの油排出による海洋汚染  
(排出者別)



## 4 有害液体物質による海洋汚染

有害液体物質による海洋汚染は、1件が確認されており、船舶用塗  
料の溶剤が陸上部で漏れ出たものが海上に至ったものでした。

## 5 廃棄物による海洋汚染

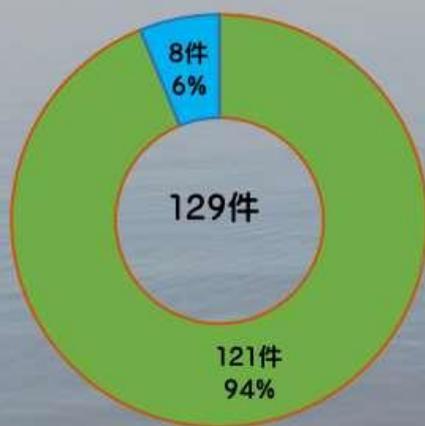
廃棄物による海洋汚染は、129件が確認されています。

排出源別では、陸上からの廃棄物排出が121件、船舶からの廃棄物排出が8件となっています。

廃棄物による海洋汚染のうち、一般市民によるものは86件で最も多く、次いで漁業関係者によるものが36件、事業者によるものが7件となっています。

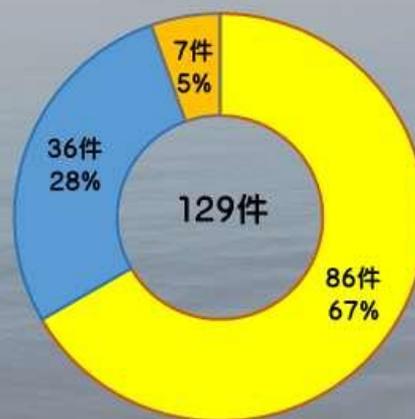
主に家庭ごみや漁業活動で発生した「残さ」等の不法投棄によるものとなっています。

廃棄物による海洋汚染(排出源別)



陸上 船舶

廃棄物による海洋汚染(排出者別)



一般市民 漁業関係者 事業者

## 6 外国船舶による海洋汚染

令和5年の海洋汚染確認件数397件のうち、外国船舶による海洋汚染は8件で、全て領海内で排出された油によるものでした。

排出原因別では、取扱不注意が4件、破損が3件、不明が1件となっています。

外国船舶からの油排出による海洋汚染



外国船舶からの油排出による海洋汚染  
(排出原因別)



かもめちゃんへの感想・質問など大歓迎だよ。

興味があったら、海洋プラスチックに関するQ&Aについてもホームページに載っているから、こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会など Twitter で最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、

プラゴミ処理機械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>

---